

子供から大人まで楽しめるバイシクルモトクロス (B M X)



発祥は 1970 年初頭、BMX はアメリカ・カルフォルニアで派手なアクションからまたたくまに少年の心をつかみました。そして、BMX レースにおいて、選手が着用するヘルメット、レーシングジャージ、パンツなどの装備がたいへんファッショナブルで格好がよいこと、子供たちにとって唯一の乗り物"自転車"のレースであることなどが魅力

となり急速に発展しました。

BMX のレースは、5 ~ 6 才より大人まで参加できます。選手は自分自身をコントロール



して走り抜く高度の走行テクニックやバランス感覚、他の選手との駆け引きなどが要求されるとともに、レースを通じてフェアプレーとスポーツマンシップの精神が学べ、体力・知力・気力など、青少年の心と心身を発達させるスポーツです。

レースには車輪の直径が 20 インチ及び 24 インチの専用自転車で全長約 300M のコースを走ります。コースの途中には大小の形状の異なるジャンプやバームと呼ばれるコーナーなど、数々の障害が設けられ、それらをコントロールしながら走りぬきます。

競技はタイムを競うのではなく順位で争われます。8 人の選手が一斉にスタートし早くゴールした順に順位が決まります。また、年齢毎に参加クラスが分かれていますので、5 才から 50 才以上のライダーが同じレイアウトのコースで走ることができ上級者には高度なテクニック、バランス感覚、他のライダーとの駆け引き等が要求されますが、初心者には気軽に参加できる魅力も併せ持っています。

体力、気力、知力など、青少年の心身の発達に適したスポーツといえ。ゲーム性に富みライダーも観客も熱く燃える競技であると言う事は言うまでもなく親子、家族で楽しむ事が出来る魅力あるスポーツです。

又、BMX が 2008 年北京オリンピックの競技として正式決定、現在もっとも注目されているスポーツです。

JBMXF は全国 7 箇所のコースにおいて繰り広げられるレースを取りまとめております。レースは各協会別の月例会を中心に全国大会まで開催しております。



選手は 5 才から 50 才を過ぎたライダーまでの年齢層で構成されレースはチャレンジクラスとチャンピオンシップクラスにわかれていてチャレンジクラスは年齢別で競い合います。年間の成績により世界選手権大会への参加資格も与えられ、毎年世界への挑戦を続けています。



JBMXF は各協会を中心に初心者から中級者まで講習会を開催しております。これは BMX を広めることと、技術を向上させることを大きな目的としております。JBMXF 公認インストラクターのもと定期的に講習を受けることでの技術の向上は自己練習の啓発にもつながっております。

全日本 BMX 連盟事務局

pr@jbmxf.org

全日本BMX連盟
JBMXF
JAPAN BMX FEDERATION